

団体名	岡山県障害者フライングディスク協会	代表者	会長 難波 茂	記載者	仙田 義孝
所在地(市区町村名のみ)	岡山市				
活動目的	フライングディスク競技を通じて、障がいのある人の健全な心身の発達と健康の維持増進、自立と社会参加の促進を図るとともに、競技の普及及び指導や審判技術の向上をはかることを目的に活動しています。				
団体の紹介	<p>障害者フライングディスク競技の普及・振興を図るとともに、選手の育成や指導者の養成を図っていくため、障害者フライングディスク競技を統括する団体として、平成13年2月10日、岡山県障害者フライングディスク協会を設立しました。以来、県の障害者スポーツ大会のフライングディスク競技の主管団体として、また、競技普及のため障害者スポーツ教室の運営を県と岡山市から委託され実施しています。また、協会独自の普及事業として、要請に応じて事業所やイベントへ指導者の派遣を行っています。また、日頃の練習の成果を発揮する場を提供するため、岡山県障害者フライングディスク交流大会を毎年岡山ドームで開催しています。また、障害者とその家族やサポーターが共に楽しむことのできる種目としてバリアフリーディスクゴルフ大会も主催しています。</p>				
助成を受けての活動内容	<p>実施スケジュール 7月 参加選手 募集開始 県内福祉事業所(A・B型・就労移行・相談支援)の全てに案内葉書送付(H30/7現在で約340カ所) ※過去3大会への参加者(個人・クラブチーム・事業所を含む)には別個に案内を発送。 11月 3日 選手募集締め切り → 翌月曜日、申込受付葉書発送 → 各選手登録内容確認後 11月10日 大会プログラム編成 → 11月中旬 メダル発注 → 同下旬 編成結果等参加案内発送・プログラム表紙及び製本・参加記念品発注 12月 2日会場事前打ち合わせ及び会場費支払い → 15日前日準備 → 16日 大会実施</p> <p>岡山県障害者フライングディスク交流大会 実施内容 本大会は本県及び近隣県のプレイヤーの交流、また選手の自身の競技力の向上を目的としており、県大会と同一会場での実施です。選手は、午前中にアキュラシー競技(フラフープ同程度の丸い輪にフライングディスク(一般的には「frisbee」)を10枚投げ、輪を通過した枚数を競う)を開催しました。 今年度は4サイトで運営しました。10枚全て入った選手が同じ競技組で二人でたため、3枚ずつの再投を行い優勝者を決定した競技組もありました。 午後から、ディスタンス競技(ディスクの飛距離を競う)を開催しました。黄色の練習用ディスクを1枚、白いディスクを3枚投げて、白いディスクで一番遠方のものを本人の記録とします。 両競技とも、1組8人で競技し、それぞれの組毎の上位3名にメダルを授与しました。また、参加者全員に各自の記録を記入した大会記録証(A5版)を授与するとともに、大会参加記念品を贈呈しました。今大会も開催日がクリスマスに近いので、昨年度と同様審判以外のスタッフがサンタ帽着用するとともに、メダルプレゼントセンターがサンタコスチュームでメダルと記録証を贈呈するクリスマス対応を行いました。</p>				
助成を受けての成果	<p>大会が12月16日に円滑に実施できましたことを報告させていただきます。今大会も参加選手は県内に留まらず、常連となっている兵庫・大阪府に加え、鳥取・愛媛からは団体でエントリーをいただき、エントリー数151名となりました。選手の皆さんと参加スタッフを合わせますと、総勢ほぼ250名の大会となりました。貴基金のご支援により、大会メダルと同プログラムを準備させていただきました。ありがとうございました。今後ともご支援の程よろしく願いいたします。</p>				
今後の活動の課題点	<p>参加者の拡大とスタッフの確保が今後の大きな課題です。参加者の拡大は、現行の県大会でのチラシ配布や当協会のwebサイトだけではなく、今後はSNS等も利用して告知を広めるように努めていきたいと思えます。協会の組織力の向上のため隔年で指導者養成講習会を開催しています。</p>				
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>当協会URL=<a href="http://ofad.sports.coocan.jp/">http://ofad.sports.coocan.jp/</a> 当協会E-mail=<a href="mailto:odaf@nifty.com">odaf@nifty.com</a> 事務局TEL= 070-5055-7764(事務局は兼務であるため、本業の勤務時間外の17:00~21:00でお願いします。)</p>				

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

団体名	岡山県障害者フライングディスク協会		
	代表者	会長 難波 茂	記載者 仙田 義孝
所在地(市区町村名のみ)	岡山市		
活動目的	フライングディスク競技を通じて、障がいのある人の健全な心身の発達と健康の維持増進、自立と社会参加の促進を図るとともに、競技の普及及び指導や審判技術の向上をはかることを目的に活動しています。		
団体の紹介	<p>障害者フライングディスク競技の普及・振興を図るとともに、選手の育成や指導者の養成を図っていくため、障害者フライングディスク競技を統括する団体として、平成13年2月10日、岡山県障害者フライングディスク協会を設立しました。以来、県の障害者スポーツ大会のフライングディスク競技の主管団体として、また、競技普及のため障害者スポーツ教室の運営を県と岡山市から委託され実施しています。また、協会独自の普及事業として、要請に応じて事業所やイベントへ指導者の派遣を行っています。また、日頃の練習の成果を発揮する場を提供するため、岡山県障害者フライングディスク交流大会を毎年岡山ドームで開催しています。また、障害者とその家族やサポーターが共に楽しむことのできる種目としてバリアフリーディスクゴルフ大会も主催しています。</p>		
助成を受けての活動内容	<p>岡山県障害者フライングディスク交流大会 実施内容</p> <p>本大会は本県及び近隣県のプレイヤーの交流、また選手の自身の競技力の向上を目的としており、県大会と同一会場での実施です。選手は、午前中にアキュラシー競技(フラフープ同程度の丸い輪にフライングディスク(一般的には「frisbee」)を10枚投げ、輪を通過した枚数を競う)を開催しました。</p> <p>今年度は4サイトで運営しました。10枚全て入った選手が同じ競技組で二人でたたため、3枚ずつの再投を行い優勝者を決定した競技組もありました。</p> <p>午後から、ディスタンス競技(ディスクの飛距離を競う)を開催しました。黄色の練習用ディスクを1枚、白いディスクを3枚投げて、白いディスクで一番遠方のものを本人の記録とします。</p> <p>両競技とも、1組8人で競技し、それぞれの組毎の上位3名にメダルを授与しました。また、参加者全員に各自の記録を記入した大会記録証(A5版)を授与するとともに、大会参加記念品を贈呈しました。今大会も開催日がクリスマスに近いので、昨年度と同様審判以外のスタッフがサンタ帽着用するとともに、メダルプレゼンターがサンタコスチュームでメダルと記録証を贈呈するクリスマス対応を行いました。</p>		
	 		
助成を受けての成果	<p>大会が12月16日に円滑に実施できましたことを報告させていただきます。今大会も参加選手は県内に留まらず、常連となっている兵庫・大阪府に加え、鳥取・愛媛からは団体でエントリーをいただき、エントリー数151名となりました。選手の皆さんと参加スタッフを合わせますと、総勢ほぼ250名の大会となりました。貴基金のご支援により、大会メダルと同プログラムを準備させていただきました。ありがとうございました。今後ともご支援の程よろしくお願いたします。</p>		
今後の活動の課題点	<p>参加者の拡大とスタッフの確保が今後の大きな課題です。参加者の拡大は、現行の県大会でのチラシ配布や当協会のwebサイトだけではなく、今後はSNS等も利用して告知を広めるように努めたていきたいと思えます。協会の組織力の向上のため隔年で指導者養成講習会を開催しています。</p>		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	<p>当協会URL=<a href="http://ofad.sports.coocan.jp/">http://ofad.sports.coocan.jp/</a>  当協会E-mail=<a href="mailto:odaf@nifty.com">odaf@nifty.com</a>  事務局TEL= 070-5055-7764(事務局は兼務であるため、本業の勤務時間外の17:00~21:00でお願いします。)</p>		
※	<p>このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)  写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。</p>		

平成 31年 1月 3日

助 成 金 使 用 結 果 報 告 書

30

項 目		金 額	内 容
収 入	助成金	100,000	公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団より
	自己資金	297	本会計より
	合 計	100,297	
支 出	メダル製作費	57,097	金銀銅メダルセット製作費
	プログラム製本代	43,200	プログラム印刷製本代
			
第18回 岡山県障害者フライングディスク交流大会メダル			
合 計		100,297	

※ 領収書(コピー可)を添付してください。

# 第18回 岡山県障害者フライングディスク交流大会の様子



開会式の様子 クリスマスコードで盛り上げる



選手入場 審判がお出迎え



競技会場の様子(客席から)



アキュラシー競技の様子 ナイスゴール！

**第18回 岡山県障害者 フライングディスク 交流大会**

OKAYAMA  
THE GREAT FESTIVAL OF ANTIPODEAL DISC GOLFERS

<p><b>期 日</b> 2018年12月16日(日)</p> <p><b>会 場</b> 岡山ドーム</p> <p><b>競技種目</b> 【1】アキュラシー ①ディスクリード・ファイブ(15m) ②ディスクリード・セブン(17m) 【2】ディスタンス</p> <p><b>参加資格</b> 選手の障害の種別及び程度は問いません。</p> <p><b>費 用</b> 連絡用諸経費を含め500円が必要です</p> <p><b>申込方法</b> 「参加申込書」を下記の住所に郵送してください。 ※申込書は協会のホームページからダウンロードできます。</p> <p><b>申込〆切</b> 2018年11月 3日(土)</p> <p><b>そ の 他</b> 上位3位までは、メダルがあります。</p>	<p><b>主 催</b> 岡山県障害者フライングディスク協会</p> <p><b>共 催</b> 岡山県身体障害者福祉協会 岡山県知的障害者福祉協会 日本障害者フライングディスク連盟</p> <p><b>協力団体</b> 日本赤十字社岡山支部</p>
---	--



第17回大会のメダル

※本大会には、下記の助成金をお預かりしております。  
公益財団法人マールセンス・ワン文化振興財団活動助成事業  
公益財団法人 総合福祉基金  
平成30年度岡山県障害者(者)社会参加促進事業補助金



今大会の告知ポスター